博士前期課程（修士） / 実践看護学領域 / 子どもと家族の看護学分野
科目コード：230011

子どもと家族のケアシステム論 Health Systems Thinking for Child and Family

担当教員	西村 真実子、金谷 雅代				
実務経験					
開講年次	1年次前期	単位数	2	授業形態	講義
必修・選択	選択	時間数	30		
Keywords					

学習目的・目標	学習目的： 子どもと家族を支える保健・医療・福祉に関する制度とその背景にある現状を理解し、諸外国の制度や日本における先進的な取り組みの現状をふまえ、今後の施策を提言できる能力を養う 学習目標： 1） 日本における子どもと家族に関する保健・医療・福祉に関する制度、ケアシステムの現状および課題を理解する。 2） 諸外国の子どもと家族に関する保健・医療・福祉に関する制度・ケアシステムを学び、日本の制度・システムの課題を解決する方法を考える。 3） 医療機関と学校・保育園および保育園・幼稚園と小学校の連携が必要となる諸課題を理解し、先進的な取り組み等から連携の方法や専門看護師としてできることを考える。

授業計画・内容

回	授業内容	授業方法	担当
1〜7	日本における子どもと家族に関する保健・医療・福祉に関する制度、ケアシステムの現状および課題 1） 少子化対策(幼保連携認定子ども園のあり方も含む) 2） 小児慢性特定疾患児への支援制度 3） 小児医療制度：医療費助成、小児救急医療制度等 4） 発達障害の子どもと家族への支援制度 5） 子どもの虐待防止対策：発生予防(子育て支援・広報啓発) 6） 子どもの虐待防止対策：早期発見・早期対応(児童相談所の体制整備、市町村要保護児童対策地域協議会の機能強化) 7） 子どもの虐待防止対策：子どもの保護・支援、保護者支援(施設の小規模化と家庭的養護の推進、社会的養護のあり方、親権のあり方)	プレゼンテーション/討論/講義	西村、金谷
8〜10	諸外国の子どもと家族に関する保健・医療・福祉に関する制度、ケアシステム（米国のThe Dougy Centerでのグリーフケアなど）	プレゼンテーション/討論/講義	金谷

11～13	次世代育成・親準備教育(先進的な取り組み) 1）　カナダにおける小学校での「Roots of Empathy」プログラム 2）　日本における小中学校での「赤ちゃん登校日」 3）　思春期教育：石川県における高校生対象の次世代育成プログラム	プレゼンテーション/討論/講義	西村、金谷
14	医療機関～学校・保育園の連携と専門看護師の役割を考える(必要となる背景:セルフケア能力の向上・ハンディキャップ意識等病気による発達への悪影響を避ける、先進的な取り組み例等)	プレゼンテーション/討論/講義	西村
15	保育園・幼稚園～小学校の連携と専門看護師の役割を考える(必要となる背景:不適応・不登校等の防止、先進的な取り組み例等)	プレゼンテーション/討論/講義	西村

教科書	
参考図書等	随時提示
評価指標	1 出席状況・授業への参加状況 40％ 2 プレゼンテーション 40％ 3 事前学習 20％
関連科目	
教員から学生へのメッセージ	